PRESS RELEASE

PBV
ピースボート
災害支援センター

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F-A
TEL: 03-3363-7967／FAX: 03-3362-6073
kyuen@pbv.or.jp ／ http://pbv.or.jp

2021 年 1 月 29 日(金)

報道関係者 各位

被災地支援のかなめとなる災害ボランティアセンターの人材育成

国内で初めて、災害ボランティアセンター マッチングシミュレーションゲームを開発し、キットの販売開始

近年、毎年のように自然災害が多発し、その被害も激甚化しています。2019 年には、東日本台風などによる大規模な被害が発生し、被災各地で 143 の災害ボランティアセンター（災害 VC）が設置され、約 23 万人の災害ボランティアが活動しました。被災地では、公的な支援では担いきれない分野を社会福祉協議会（社協）が運営する災害 VC が中心となり、個人のボランティアや支援団体と協働しながら、被災者を支えてきました。

一方で、通常は地域福祉を専門とする社協は、一般的に中長期での継続した災害対応を経験する機会がほとんどありません。社協職員の中でも、災害対応の認識や知識、経験の差がある中で、事前に共通認識を持つことも課題の一つでした。ピースボート災害支援センター（PBV）ではこの 10 年間、数多くの被災地で、災害 VC の運営支援をおこなってきました。これらの災害 VC の運営支援経験をなんとか、社協の職員や災害 VC 運営を担う地域の方達に還元していこうと取り組んできました。

その中で開発したのが、災害 VC 運営の担い手になる方達が楽しく、でも真剣に学べる機会をつくる「災害ボランティアセンター マッチングシミュレーションゲーム（災害 VC MSG）」です。災害 VC 運営 3 原則と言われる「被災者中心」「地元主体」「協働」の共通理解やボランティアとニーズのマッチング、臨機応変な対応をグループディスカッション形式のワークショップで学んでいきます。さらに、ゲームには PBV スタッフが現場の経験をもとに、多くの事例やパプニングも盛り込まれています。社協の内部研修や地域の方達、登録ボランティアの研修のために、災害 VC MSG を独自で開催したいという声をいただき、ゲームキットを販売開始ことになりました。

◆災害ボランティアセンター マッチングシミュレーションゲーム詳細　https://pbv.or.jp/msg/

■ ゲームキット開発と現場支援に携わるスタッフが取材にお応えします

現在、2020 年 7 月豪雨の被災地となった熊本県人吉市の災害ボランティアセンターに PBV スタッフを派遣し、運営支援活動をまさに実施しています。コロナ禍において新たな困難にも直面しています。ゲームキット開発の経緯や現場の災害 VC の課題など、オンラインで取材にお応えします。

このリリースに関するお問合せ先

一般社団法人 ピースボート災害支援センター　東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F-A
担当：小林深吾　TEL：090-8353-0854 / 03-3363-7967　MAIL：shingo-k@peaceboat.gr.jp